

「感性を育む」

人間の感性が成長するか否かは、人との出会いによる。出会いは、私たちが後天的に獲得する財産である。一生懸命働けば、いくばくかの財は築くであろう。しかし人との出会いからはどれほど多くの無形の財をえるだろうか。

(いのちの言葉 日野原 重明)

梅雨明けと共にやってきた猛烈な暑さに、大人は辟易しがちですが、子どもたちは今日も大好きな水遊びの支度をすると、日陰のプールへと意気揚々と向いホースから吹き出す水に、「トンネルみたい」「くぐってみよう」と意欲が漲っています。

感性は、人が持つ知覚的能力の1つとして挙げられ、日常生活や遊びの中での経験を通して生まれる一人ひとりの個性に応じた「感じる心と力」の事をいいます。人との関わりは、見る、触れるなどの五感を働かせた実体験に繋がります。そして、同じ価値観や考え方に心地よさを感じたり、時には異なる思考に触れることで刺激を受け、発想力や創造力の世界が広がる「学びの機会」へと続いていきます。私たち大人も、自分の価値観や物の見方に捉われず、一歩踏み込んでみる勇気をもつと、新しい発見やこれまで思いもなかった出会いがあるのではないのでしょうか。

しかし、目の前にいる子ども達は先入観を持たずに環境に飛び込み、目覚ましい吸収力を見せてくれます。先日も泡遊びで「シャボン玉みたいに飛ばそう」と、これまでの経験をもとにした遊びが展開されていました。こうした日常の気付きや小さな幸せに喜びや感謝が持てるように、それぞれの「感じる力と心」を大切に育んでいきたいと思ひます。

クレイシュ保育園 園長 小清水 幸子
職員一同

8月聖句

わたしは雲の中にわたしの虹を置く。

創世記9章13節

8月主題

「ゆったりと」0歳

「そうそう」1・2歳

- ・神さまや周りの人たちに愛されていることを全身で感じる。
- ・神さまや周りの人たちに愛されているを感じる。
- ・栄養や休息をたっぷりとり、安定したリズムの中で心も身体もゆったりと過ごす。
- ・友だちと一緒に過ごすことを喜び、楽しむ。
- ・様々な物に触れ、五感をたっぷり使う。
- ・夏の自然を五感で感じる。

～子どもたちの姿～

水遊びが始まりましたが、新しい噴水式プールから出る水を見つけると、興味津々な様子でした。子どもたちにとって「初めて」はちょっぴり勇気のいることです。少しずつ手や足で感触を確かめてから「入りたい！」の気持ちが増し、今では、全身で水の面白さや不思議さを感じています。

七夕会では、絵の具で製作した天の川のボードに透明カップボールを転がしゲームを楽しみました。又、育てたトマトを収穫し食べることで、友だちとのかかわりが深まってきました。

まだまだ暑い日が続きますので、夏バテしないよう早寝早起き、朝ごはんをしっかり摂り生活リズムを整えていきましょう。園でも水分補給や休息など補うよう努めてまいります。



	月	火	水	木	金	土	日
8月の予定表		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10 身体測定	11 山の日	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22 避難訓練	23	24	25	26	27
	28	29	30	31 クレイシュ通信			

◎汗をかいた際はこまめに着替えますので、多めに衣服をお持ち下さい。また汗を拭くタオルの児さんもお願い致します。
◎水遊びやシャワーはその日の気温などによって変更する場合がありますが、雨など降っていても汗を流すことがありますので、毎日プールカードの記入、道具の持参をよろしくお願ひ致します。